令和4年10月11日 話 題 事 項 令和4年 9月14日 資 料 提 供 済

ミティラー美術館コレクション展

~和歌山県とインド・マハラシュトラ州との覚書締結 10 周年に向けて~

和歌山県とインド・マハラシュトラ州とは、平成25年10月に在大阪・神戸インド総領事館の協力のもと、観光および農産品と食品加工分野における相互経済関係の促進・拡大を目的とした覚書を締結しました。その後、平成30年1月には、同州との交流をより一層強化するため、覚書を更新し、行政、教育、文化、スポーツ等、多方面で交流を重ねています。

本年は日本とインドの国交樹立70周年の記念の年であり、さらに来年には、当県とマハラシュトラ州との覚書締結10周年を迎えることから、この機会を捉え、和歌山県立近代美術館において、ミティラー美術館のインド美術コレクションを紹介する展覧会を開催しておりますので、お知らせします。

● 開催概要

【主 催】和歌山県、和歌山県立近代美術館

【特別協力】 在大阪・神戸インド総領事館

【協 力】 エアインディア

【会 場】 和歌山県立近代美術館 1 階展示室B

【会 期】令和4年 10月8日(土)-12月25日(日)

※ 関連イベント

・ 長谷川時夫トーク&ライブ「タージマハル旅行団からミティラー美術館へ」

日時:11月5日(土)15時30分-18時30分(2階ホール)予定

出演:Stone Music(長谷川時夫、金子ユキ、むんな、Endurance、

Keisuke Sakai、Tatsuro Murakami、TOMC)、川崎弘二(電子音楽研究)

・ 講演会「現代に生きるインドのフォークアート」

日時:12月18日(日)14時-15時30分(2階ホール)予定

講師:中尾智路(福岡アジア美術館学芸員)

※ 取材を希望される場合は、予め担当にご連絡ください。

【担当】

国際課 是永、山下

電話:073-441-2061

和歌山県立近代美術館 The Museum of Modern Art, Wakayama

MITHILA MUSEUM COLLECTION: INDIAN COSMOLOGY ART



1. ジヴヤ・ソーマ・マーシェ《ベールから生まれた娘》1996年

和歌山県とインド・マハラシュトラ州との友好交流による

インド・コスモロジーアートの世界





2022年10月8日(土)-12月25日(日)

プレス向け解説会とオープニングイベントのご案内

プレス向け解説会:2022年10月7日(金)14時から

オープニングイベント: 2022 年 10 月 7 日 (金) 15 時から (14 時 30 分から受付)

ぜひ、この機会にご取材いただきますようお願い申し上げます。

*同時開催の「コレクション展 2022- 秋冬 特集:田中恒子コレクション」もご覧いただけます。

和歌山県立近代美術館

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14

T E L:073-436-8690 F A X:073-436-1337

学芸担当:奥村一郎、藤本真名美 広報担当:村井 E-MAIL:press@momaw.jp W E B:https://www.momaw.jp

ミティラー美術館コレクション展 2022年10月8日(土)-12月25日(日)

和歌山県はインド経済を牽引するマハラシュトラ州と、2013年に覚書を締結し、交流をスタートしました。 広範な分野における相互の交流拡大を目的に、着実に友好関係を深め、来年には覚書締結 10 周年を迎 えます。本年はまた、日印国交樹立70周年の記念すべき年でもあり、この機会を捉え、記念事業として、 ミティラー美術館のコレクションを紹介する展覧会を開催いたします。

新潟県十日町市の山中にあるミティラー美術館は、1970年代を中心に活動した前衛音楽グループ「ター ジ・マハル旅行団」のメンバーである長谷川時夫氏が設置・運営する私設美術館です。1982 年に開館し た同館は、ミティラー地方で 3000 年にわたって母から娘へと伝承されてきた壁画「ミティラー画」、先住 民族であるワルリー族が描く「ワルリー画」、ゴンド族に伝わる「ゴンド画」のほか、テラコッタなど多数 の作品を収蔵しています。また、同館はインドからアーティストを招聘した滞在制作を積極的に続けており、 そこで生まれた新しいフォークアートも注目すべき作品群です。これら多彩なコレクションの質と量は世界 に類がないものとして、インド政府をはじめ国内外から高く評価されています。

本展覧会ではミティラー美術館の協力を得て、同館のコレクションから約50点を紹介します。コスモロ ジーあふれるインド美術の魅力に触れていただくことで、和歌山県とインドの友好を深める機会としたい と思います。





2. ガンガー・デーヴィー 《上弦の月を喰べる獅子》1990 年



ゴーダーワリー・ダッタ 《チャクラ》1990年

開催概要

主 催 和歌山県、和歌山県立近代美術館

特別協力 在大阪・神戸インド総領事館

協 エアインディア 力

和歌山県立近代美術館 1階展示室 B 場 会

2022年10月8日(土)-12月25日(日) 会 期

9時30分-17時(入場は16時30分まで) 開館時間

休館日 月曜日(ただし、10月10日は開館し、翌11日休館)

観覧料 一般 350(270) 円、大学生 240(180) 円 () 内は 20 名以上の団体料金

*同時開催の「コレクション展 2022- 秋冬 特集:田中恒子コレクション」と共通料金でご覧いただけ

*高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料

*10月22日、11月26日、12月24日 (毎月第4土曜日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

*11月22日(火)は「和歌山県ふるさと誕生日」により入場無料

*12月4日(日)は入場無料



和歌山県立近代美術館 The Museum of Modern Art, Wakayama



4. ゴーダーワリー・ダッタ 《トゥリシューラ》 1994 年



5 ジヴヤ・ソーマ・マーシェ 《村の結婚式》1994年



6. シャンタラーム・ゴルカナ《船》 2015 年



掲載用画像に ついては広報担当に お問合せ下さい。 **すべてミティラー美術館蔵です。 **文字のせ、トリミング等は で遠慮ください。

7. ジャンガル・シン・シュヤム《チャーンディー女神》 1999 年



8. ララ・パンディット《自動車》2005年

関連イベント

内容の変更、事業の中止などを行う場合は、当館ウェブサイトでお知らせします。

▶ミティラー美術館館長によるフロアレクチャー

日時:10月9日(日)13時-1階展示室Bにて *要観覧券

講師:長谷川時夫(ミティラー美術館館長)

▶長谷川時夫トーク&ライブ「タージマハル旅行団からミティラー美術館へ」

日時:11月5日(土)15時30分-18時30分(15時開場)予定 2階ホールにて *参加無料

出演:Stone Music(長谷川時夫、金子ユキ、むんな、Endurance、Keisuke Sakai、

Tatsuro Murakami、TOMC)、川崎弘二(電子音楽研究)を予定、他に特別ゲストあり

*展示室は 17 時にて閉室。カフェ「BRING BOOK STORE」は、21 時まで営業。詳細は当館ウェブサイトなどにて。

▶講演会「現代に生きるインドのフォークアート」

日時: 12月18日(日) 14時-15時30分(13時30分開場) 2階ホールにて *参加無料

講師:中尾智路(福岡アジア美術館学芸員)

会期中のイベント

▶「WAKAYAMA COFFEE MARKET 2022」(主催:market wakayama)

日時:10月8日(土)、9日(日)、10日(月・祝) 11時-19時 当館屋外スペースにて

▶音楽イベント「Museum Palette 2022」(主催:わかやまミュージアムパレット実行委員会)

日時: 10月23日(日)10時-16時 当館屋外スペースにて

同時期に開催の展覧会

▶特別展 稗田一穗展

会期:9月10日(土)-11月6日(日)

▶コレクション展 2022- 秋冬

特集:田中恒子コレクション

会期:10月8日(土)-12月25日(日)

▶企画展 ニッポンの油絵

会期:11月12日(土)-12月25日(日)

▶【和歌山県立博物館(となり)の展覧会】 特別展 濱口梧陵と廣八幡宮

一広川町の文化財とともに―

会期:10月15日(土)-11月23日(水・祝)

企画展 きのくにの信仰

会期:12月3日(土)-2023年1月22日(日)